| | 事業所名 | 放課後等デイサービス そよ風こだま | 支援プログラム | 作成日 | 2025 年 | 2 月 | 25 日 |
|-----------|-----------------|--|--|--------------------------------------|---|-----|------|
| 法人(事業所)理念 | | 子供たち一人ひとりに寄り添い「生きる力」の育成を目指します。 | | | | | |
| 支援方針 | | 子供たちの生活能力の向上と社会性の向上を育みます。 | | | | | |
| 営業時間 | | 平日 10 休校日 9 | 19 6 18 00 分まで 送迎実施の有無 | あり なし | | | |
| | | 支 援 内 容 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | ・体調面、精神面の状態を把握し、健康的な生活リズムを整えられるよう支援します。 ・意思表示が難しいお子さんでも、サインや変化に気づけるよう支援します。 ・手洗いの習慣や食事マナー、排泄、身支度などの日常生活動作を身につけ、健康で安全な生活を営む為の力を身につけられるよう支援します。 | | | | | |
| | 運動・感覚 | ・日々の活動の中で積極的に体を動かし、粗大運動や微細運動を行い、姿勢保持や生活に必要な動作ができるよう支援します。 ・個々の特性や身体的状態を理解し、視覚や聴覚に働きかけ季節を味わいながら楽しく活動ができるように支援します。 ・地域の資源(自然環境や公共の遊具)を活用し、季節の変化や集団活動の楽しさを感じ、感覚を十分に活用できるよう支援します。 | | | | | |
| | 認知・行動 | ・学習支援を通じて、個々の特性や力に合わせた支援(数や時間、シールやマグネット、ブロックを使った物の形や大きさなどの概念の形成)を行う事で認知や行動の手がかりとして活用できるようにします。 ・活動や遊びの中で、それぞれが興味のあるものを探り、自発的に体験し、達成感が味わえるような取り組みを行っていきます。 ・環境や状況を把握しサポートする事でその場に合わせた適切な判断や行動につなげられるよう支援します。 | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | ・メリハリのある行動や場面に合わせて適切なふるまいができるよう、日々の関りやSSTを用いた活動を通じてコミュニケーション能力を養えるよう支援します。・言葉での発信が難しいお子さんには、表情やしぐさ、絵カードやハンドサイン等を使い、コミュニケーション手段の選択と活用ができるよう支援します。・パソコンを使用し、日記や文章作成を行う事で語彙力の向上やその場にふさわしい言葉遣いの習得につながるよう支援します。 | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | ・様々な活動を通して、ルールの理解や相手の気持ちを理解したり、気持ちの折り合いがつけられるように支援します。 ・子どもたちが安全に、安心して過ごせる環境を整え、職員との信頼関係を育み安定した関係性を作れるように支援します。 | | | | | |
| 家族支援 | | ・ご家庭での様子や困りごと、進路についての情報共有を密に行い、よりよい支援につながる ・保護者様同士が関わり情報交換ができるイベ | よう心がけていきます。 移行支援 | | ・将来の移行先について、学校や保護者様との情報共有や相談援助を行い、ライフステージに合わせた支援を行っていきます。 | | |
| 地域支援・地域連携 | | ・学校や各関係機関との情報共有と連携を行い ・地域との交流を増やし、安心して過ごせるネ | | ・社内研修や外部研修 指していきます。 ・虐待防止、身体拘束 | | | |
| 主な行事等 | | ・季節の行事(節分・お花見・ハロウィン・クリスマス会等)・季節に合わせた制作・買い物体験・野菜の苗植えと収穫・水遊び・クッキング | | | | | |